

鶴岡市社協

# おだがいさま

[題字は知的障害者通所授産施設もみじが丘「書道クラブ」の方の直筆です]



「あつみかぶ」とってもおいしいよ!!

## 第3号

平成18年3月15日

編集・発行

社会福祉法人  
鶴岡市社会福祉協議会

鶴岡市西新斎町14-26  
TEL 0235-24-0053  
FAX 0235-23-9110

2月15日(水)、鶴岡市立山戸小学校3年生の児童9人が、一人暮らしのお年寄りを訪問し、自分たちで漬けた「あつみかぶ」に手紙を添えて贈りました。

受けとった方々は「うまそうだの一。ありがどの一。」と児童の笑顔と元気に喜んでいました。



山戸小学校3年生のみろさん

「おだがいさま」は、鶴岡市社協の基本理念である「おだがいさまのまちづくり」から採用しました。「おだがいさま」は庄内地方の方言で、お互いに支え合い協力し合う姿勢を表現したものです。

地域の福祉 みんなで参加

愛せぬと希望く



# 赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございます

平成十七年十月一日から十二月三十一日までの三カ月間、共同募金運動を実施し、市民の皆様よりたくさんのご理解ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

今年度の共同募金運動は、従来の旧市町村単位の組織で実施いたしましたが、来年度は合併し、山形県共同募金会の新「鶴岡市支会」として、心機一転、共同募金運動を進めて参りますので、今まで同様、皆様方のご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



児童養護施設「七窪思恩園」改築工事事業への配分金交付



ボーイスカウトによる街頭募金



民生委員・児童委員・社協職員による街頭募金

## 募金の使いみち

### 赤い羽根共同募金

### 歳末たすけあい募金

平成十八年度に鶴岡市社会福祉協議会で実施する地域福祉事業へ配分されます。

**B 配分**  
地域福祉活動へ

山形県共同募金会を通じて、平成十八年度事業分として、山形県内の福祉施設や各種団体等へ配分されます。

**A 配分**  
山形県共同募金会へ



皆様より寄せられた募金は、地域歳末たすけあい運動に活用させていただきます。具体的配分は次頁より掲載いたしました。

## 歳末たすけあい募金

募金総額: **7,768,561円**

使い道《配分内訳》

〔単位: 円〕

種 別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	478	3,907,000
ねたきり・認知症高齢者の介護者	218	654,000
支援を必要とする知的障害児者	101	303,000
支援を必要とする小中学校新入学者	44	616,000
児童養護施設の入所者	15	236,000
障害者・ボランティア団体等	18	540,000
児童福祉施設	1	30,000
障害者福祉施設	9	674,000
事務費		220,556
地域福祉活動配分		588,005
合 計	884	7,768,561



〔チャリティゲートボール大会〕

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **11,208,369円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**6,587,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**4,621,369円**

## 鶴岡支会

善意ありがとうございます  
共同募金運動

## 櫛引分会

## 歳末たすけあい募金

募金総額: **1,242,639円**

使い道《配分内訳》

〔単位: 円〕

種 別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	22	342,400
支援を必要とする高齢者世帯	34	517,000
支援を必要とする心身障害児者	1	12,000
支援を必要とする小中学校新入学者	4	32,000
事務費		37,279
地域福祉活動配分		301,960
合 計	61	1,242,639



赤い羽根共同募金配分金による「除雪ボランティア活動」

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **2,082,858円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**498,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**1,584,858円**



ご  
ざ  
い  
ま  
し  
た

# 歳末たすけあい募金

募金総額: **1,276,675円**

使い道《配分内訳》

(単位:円)

種別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	48	420,000
ねたきり・認知症高齢者の介護者	47	235,000
支援を必要とする知的障害児者	3	15,000
支援を必要とする身体障害児者	4	20,000
長期在宅療養者	77	385,000
老人福祉施設	1	100,000
児童福祉施設	1	86,675
事務費		15,000
合計	181	1,276,675



赤い羽根共同募金配分金による「こども冬まつり(藤島児童館)」

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **2,124,450円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**710,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**1,414,450円**

## 藤島分会

善意ありがとうございます  
共同募金運動

## 朝日分会

# 歳末たすけあい募金

募金総額: **943,296円**

使い道《配分内訳》

(単位:円)

種別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	14	322,000
支援を必要とする高齢者世帯	18	414,000
支援を必要とする知的障害児者	2	46,000
支援を必要とする身体障害児者	4	92,000
長期在宅療養者	1	23,000
障害者福祉施設	1	25,000
事務費		21,296
合計	40	943,296



赤い羽根共同募金配分金による「福祉スクール」

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **1,244,300円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**371,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**873,300円**

## 歳末たすけあい募金

募金総額: **1,604,600円**

使い道《配分内訳》

(単位:円)

種別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	29	435,000
支援を必要とする高齢者世帯	83	290,500
ねたきり・認知症高齢者の介護者	57	285,000
重度心身障害児者の介護者	14	70,000
老人福祉施設	3	50,000
障害者福祉施設	3	90,000
福祉パトロール活動費		336,950
事務費		47,150
合計	189	1,604,600



羽黒第二小学校の皆さんから募金をいただきました。

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **1,852,012円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**542,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**1,310,012円**

## 羽黒分会

善意ありがとうございます  
共同募金運動

## 温海分会

## 歳末たすけあい募金

募金総額: **1,527,667円**

使い道《配分内訳》

(単位:円)

種別	件数	配分額
支援を必要とする世帯	67	702,000
ねたきり・認知症高齢者の介護者	28	168,000
重度心身障害児者の介護者	34	204,000
老人福祉施設	1	30,000
障害者福祉施設	1	30,000
事務費		45,000
地域福祉活動配分		348,667
合計	131	1,527,667



赤い羽根共同募金配分金による「あたたか給食サービス」

## 赤い羽根共同募金

募金総額: **1,406,480円**

使い道

A配分 山形県共同募金会へ

**666,000円**

B配分 地域福祉活動事業へ

**740,480円**

ど  
ざ  
い  
ま  
し  
た

# ～活かそう！地域のか 広がれボランティアの輪～

## ◆第12回庄内ボランティアフェスティバル／第6回NPOの底力をつけるセミナー◆

二月五日(日)、楯引公民館や楯引老人福祉センター等を会場に「第12回庄内ボランティアフェスティバル・第6回NPOの底力をつけるセミナー」が開催されました。「活かそう！地域のか 広がれボランティアの輪」をテーマに、約三〇〇人の参加者が全体会や各分科会でボランティア活動やNPO活動について考えました。

同フェスティバルは、庄内地域のボランティア活動の活性化と相互の交流や情報交換を目的に平成六年度より毎年開催しております。これまでこのフェスティバルとセミナーは別々に開催していましたが、今回はさらなる活動と交流の輪を広げるため「広げようボランティアの輪連絡会議」と「NPOの底力をつけるセミナー実行委員会」が共同開催しました。

講演していただきました。その中で廣瀬教授より「活動を長く続けていくためには、実践する側が自ら楽しむこと。若者たちもボランティアに関心を持っていくが、きっかけがない状況にある。一緒にやろうというのがボランティアであり、教育的観点から育てていくことが大切。同じ内容で活動しているグループ間で競い合い、連携しながらボランティアの輪を広げていくことが重要ではないか」とアドバイスしていただきました。

引き続き、「支え隊 子育てサロン」を引き続き、「支え隊 子育てサロン」もつたいの心「観光ボランティア」「青少年ボランティアの受け皿づくりを考える」「体験学習(車イス体験・視覚障害体験・手話体験・だしや楽校体験)」の五つの分科会が行われ、活動の事例紹介や意見・情報交換を行いました。

このフェスティバル・セミナーを通してボランティアの輪が広がり、ボランティアに対する意識が高まりました。



▲全体会 講演「地域づくりとボランティア」



▲第1分科会「支え隊 子育てサロン」



▲第5分科会「視覚障害体験」

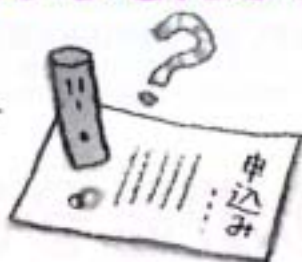


▲第4分科会「青少年ボランティアの受け皿づくりを考える」

# 福祉サービス利用援助事業

このようなことで困っていませんか？

福祉サービスを使いたいけど  
どうすればいいかわからない方



いろいろな所から  
郵便物が届くけど、  
お知らせの意味が  
わからない方

計画的にお金を  
使いたいけど  
いつも迷ってしまう方



最近物忘れが多くて  
預金通帳をちゃんと  
しまったかいつも心配な方



**鶴岡市社会福祉協議会がお手伝いします！**

**例えば、このようなお手伝いをしております。**

## 例1) 生活費の管理に 心配がある高齢者の場合

Cさん 85歳 女性 ひとり暮らし

市営団地でひとり暮らしをしている。最近、足腰が弱くなり金融機関へ行くことも大変になり、年金の受け取りや支払いに困っていた。そこで、買い物や家事をお願いしていたホームヘルパーに通帳を渡しお金の払戻しや支払いをお願いしていた。

このまま継続して、もしトラブルが生じてはと心配したヘルパーさんが、Cさん担当のケアマネージャーさんに相談して本事業の利用を勧めた。

Cさんは、通帳や印鑑をどこにしまったか忘れてしまう事も増えてきて無くしてしまう心配もでてきたため、社会福祉協議会に預けて管理してもらうことにし、生活支援員（サービスのお手伝いをする人）は、月1回訪問して1か月の生活費を払戻しCさんにお届けしている。

## 例2) グループホームで 暮らしている高齢者の場合

Dさん 90歳 女性 ひとり暮らし

借家でひとり暮らしをしていたDさん。ホームヘルプサービスや地域の会食会に参加しながら暮らしてきたものの、日常生活を送ることに不安がでてきたため、現在はグループホームに入所している。

本人が通帳を管理する事ができない上に、ホームでも通帳の預かりはできないことになっているため、親族の方もいない事からホーム長より本制度を紹介したところ、本人も希望し利用することになった。

生活支援員が月1回訪問し、預金の払戻しや利用料の支払い、またホームでの生活を送る上での相談にのることによって、ホーム内でも安心して暮らせる体制が整ってきました。

■福祉サービス利用援助事業のお問い合わせは・・・

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 地域福祉課 電話 0235-24-0053

作業所  
月山より

# 『作業所月山大チャリティバザー』開催

- ◆日時：平成18年3月26日(日)10:00~12:00
- ◆会場：マリカ広場（JR鶴岡駅前）

◆バザー販売品 家庭用品、寝具、衣料品、食品、古本など

※作業所月山では、リサイクル品も集めています（持ち込み大歓迎！）

○収集品：ペットボトル、アルミ缶、スチール缶、鉄くず、アルミくず、古新聞、汚れていない透明な廃ビニール、ダンボールご寄贈よろしくお願いたします。

## 情報掲示板

### 《お問合せ先》

社会福祉法人月山福祉会 作業所月山  
TEL:24-8541 FAX:24-8582

## ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に対し心より御礼申し上げます。（平成17年12月21日から平成18年2月20日までのご寄付を掲載いたしました。）



鶴岡第三中学校の生徒会（石川雅俊会長）より、生徒会が自主的に取組み集めた空き缶で購入した車イス2台を寄贈いただきました。

鶴岡市の社会福祉に活用させていただきます。

### ★一般社会福祉事業へ

#### ○鶴岡福祉センター

- 鶴岡市立第三中学校生徒会様 車イス2台
- 日本基督教団 鶴岡教会 藤村直子様 6,000円
- 山形日本電気 労働組合様 286,388円

#### ○藤島福祉センター

- 太田榮市・鉄子様（藤岡） 五葉松一基

#### ○羽黒福祉センター

- 森の一芸会様 5,000円
- 三山大愛教会様 200,000円

#### ○榎引福祉センター

- 田川建労榎引支部・榎引町商工会工業部様 20,000円

#### ○温海福祉センター

- 株式会社クアポリス温海様 30,000円
- 本間多市様 20,000円
- 佐久間文明様 100,000円
- 本間理三郎様 50,000円
- 丹治正之輔様 30,000円

### ★特別指定寄付金 おからやへ

- 匿名 30,000円

### ★鶴岡老人福祉センターへ

- 加賀山捷三様 将棋盤

### ★なえづへ

- 株式会社アークベル様 車イス1台

### ★かたぐるまへ

- 匿名 20,000円

### ★高齢者福祉センターおおやまへ

- 千葉 実様 お雛様段飾り一式
- 辻 恒子様 壁掛け9点
- 大山小学校児童会様 マイクスタンド・花瓶2ヶ
- 本間清明様 姿見1台・浴槽台3台
- 佐々木由美子様 電子オルガン

### ★榎引すこやかセンターへ

- 産直「あぐり」運営管理組合様 りんご2ケース

### ★温海デイサービスセンター愛寿園へ

- 本間季一郎様 50,000円
- 丹治正之輔様 30,000円
- 中外製薬株式会社様 福祉車両1台
- 宮名ミニデイサービス長寿会様 雑巾100枚

### ★知的障害者通所授産施設もみじが丘へ

- 丸果庄内青果株式会社様 16,400円



### 車両寄贈ありがとうございました。

中外製薬株式会社より福祉車両を寄贈していただきました。

いただいた福祉車両は温海デイサービスセンター愛寿園の利用者の送迎に活用しております。

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。